

# ESWM3A/M3T

### 貯湯量3L、専用自動水栓付の元止め式が新登場

貯湯量 3L

洗面所 個室 壁 組込形

★1 アイコンの意味は電気給湯機器総合カタログP.5-6をご参照ください。★2 アイコンで表した機能・特長に関する注意事項はページ下部をご参照ください。

特長			仕様変更可能					
適温出湯	専用水栓	車いす	ウィークリタイマー	電源変更可	回転配管	コード長変更可	遠方発停	一括警報

ESWM3Tのみ

**NEW**



### 2タイプの専用自動水栓



スタンダード (SSタイプ)      ゴースネック (SGタイプ)

ESWM3 は専用自動水栓付。スタンダードタイプとゴースネックタイプの2タイプをご用意しています。制御機能部は本体に内蔵しています。

貯湯量 3 リットルの壁掛小型電気温水器に専用自動水栓付の元止め式が新登場。先止め式の ESWM3 と異なり、元止め式を採用し、自動水栓の制御機能部を本体に内蔵していることで、配管まわりをすっきりと納めることができます。

福祉施設や病院の個室、公共施設の共有部の洗面所などにおける簡単手洗い用途に最適です。

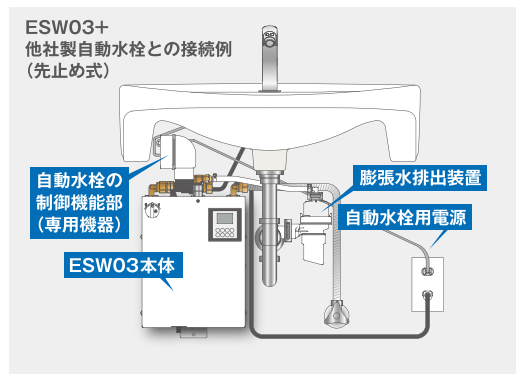
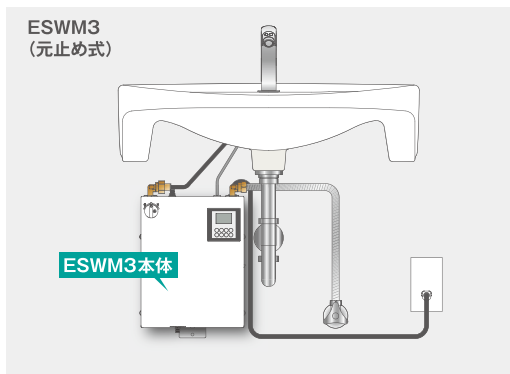
ESWM3 とケーシングなどを共通化することで開発コストを抑え、お求めやすい価格を実現しました。

※先止め式と元止め式の違い、価格は裏面をご参照ください。

### 元止め式の採用で配管はシンプル、自動水栓との接続は専用機器不要で簡単に

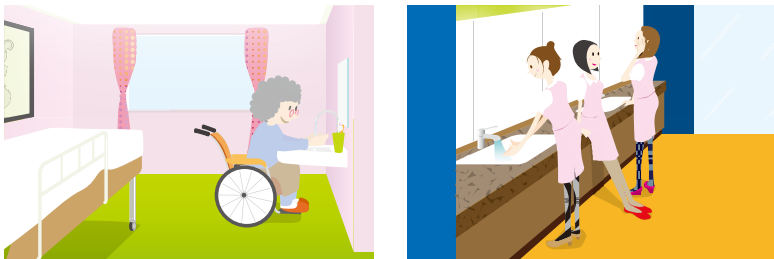
元止め式の採用と、自動水栓の制御機能部を本体に内蔵したことにより、少ない配管本数で洗面台の下の配管をシンプルにまとめることが可能です。

車いすをご利用になることが想定される場所では、洗面台の下に少しでも広いスペースが求められますが、ESWM3 はこうしたご要望にお応えすることができる小型の壁掛電気温水器です。



### おすすめ使用場所

あらゆる場所の洗面所はもちろん、車いすに対応した設計で足元スペースが広々と使えるため、病院や福祉施設の個室などにおすすめです。



### 選定のヒント

給湯量は電気給湯機器総合カタログP.119の給湯計算に基づく目安です。

		ESWM3A/M3T
貯湯量(L)		約3
おすすめ施設		福祉施設、病院、小規模オフィス(利用頻度が少ない場所)
給湯量(手洗い用)	リットル <sup>*1</sup>	5.3
	人数 <sup>*2</sup>	11
沸き上がり時間(分) <sup>*3</sup>	600W	18

※1：約37℃の混合湯を使用した場合の連続使用可能量(沸き上がり温度75℃) ※2：1人当たり約37℃の混合湯を500ccを使用した場合の連続使用人数(沸き上がり温度75℃) ※3：給水温15℃、沸き上がり温度75℃で算出

### ご発注の前にご確認ください

①事前にお渡しする資料にて、必ず寸法・電気容量・注意事項等をご確認ください。②本体を取り付ける際には、壁面が温水器の満水質量に対して十分な強度があることをご確認ください。③必ずメンテナンススペースが取れることをご確認ください。不足している現場では悪わぬ事故につながったり、修理や点検を行うたびに温水器を取り外す必要があります。(裏面の「施工時の注意事項」をご参照ください)④温水器の能力は十分であるかをご確認ください。湯切れを起こすと再度沸かし上げるまでに時間がかかります。⑤電気温水器と自動水栓はそれぞれ専用品です。他の電気温水器・水栓と組み合わせることはできません。⑥元止め式電気温水器のため、沸し上げ中に膨張水が自動水栓の先から少量滴下します。沸し上げが終わると滴下も止まります。⑦使用雰囲気温度や給水温度が高い場合は設定温度よりも高温の湯が少量出る場合があります。滴下した膨張水も設定温度よりも高温の場合があります。⑧電気温水器の運転スイッチを切っても自動水栓はご利用いただけます。

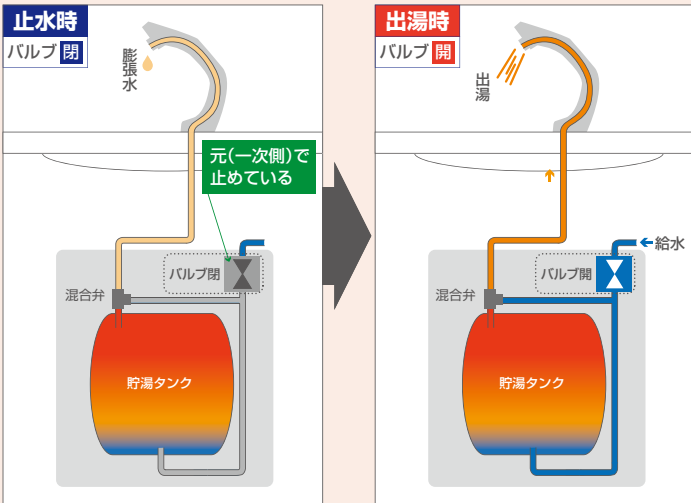
★2 アイコンで表した機能・特長に関する注意事項：■ESWM3A/M3Tは適温出湯タイプです。出湯温度調節ダイヤルにより約 32 ~ 39℃に変更が可能です。■タイマー機能が備わっているのは ESWM3T です。■電源は単相 100V・単相 200V からお選びください。■電源コード長は 0.8m が標準です。仕様変更にて 2m もしくは 3m に変更可能です。

# 元止め式と先止め式の違い …元止め式 ESWM3と先止め式 ESW03との違い

元止め式のESWM3と先止め式のESW03の基本機能の違いをまとめました。

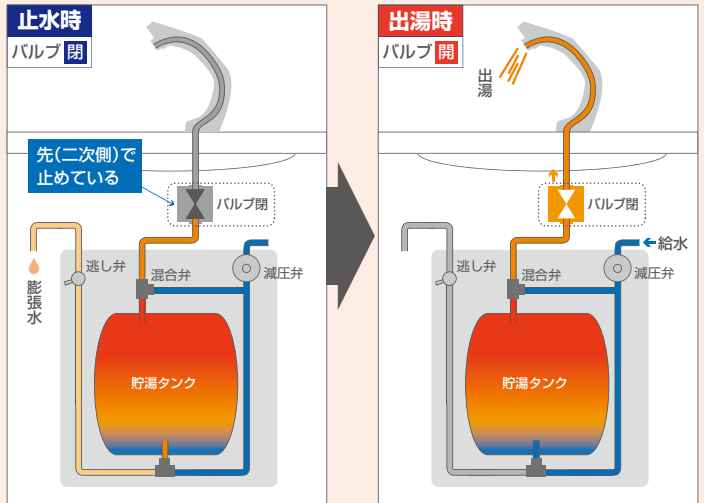
製品外観	シリーズ	構造	水 栓	配管	出湯温度	膨張水排出処理
	ESWM3	元止め	専用水栓 ※2タイプの専用自動水栓栓のみ	●給水口 ●出湯口	約 32 ~ 39℃ ※出湯温度調節ダイヤルにて変更可	不要 ※水栓から少量の滴下
	ESW03	先止め	選択自由 ※単水栓、混合水栓、自動水栓（接続のための部材が必要）	●給水口 ●出湯口 ●出水口 ●逃し管接続口（膨張水の排出処理が必要）	約 32 ~ 39℃ ※出湯温度調節ダイヤルにて変更可 ※混合水栓も利用可	必要 ※当社の膨張水排出装置BCHシリーズを利用するか、排水ホッパーによる処理が必要

## 元止め式 ESWM3 給湯のしくみ（自動水栓接続時のイメージ）



元止め式とは、電気温水器の給水側（一次側）にあるバルブを操作することによって給湯する方式で、専用水栓が必要になります。タンクに給水が入る手前（一次側）で給水を止めているため、タンクに圧力が掛からず減圧弁は不要です。加熱による膨張水の処理に逃し弁を使用しないため、膨張水は蛇口の先から少量滴下します。専用水栓への1カ所給湯となり、複数箇所への給湯はできません。当社の元止め式の新製品「ESWM3」では、専用の自動水栓にしたことで、電磁弁などの制御機能部を内蔵しています。

## 先止め式 ESW03 給湯のしくみ（自動水栓接続時のイメージ）



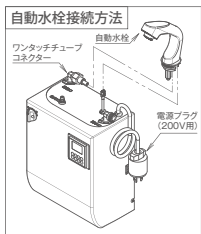
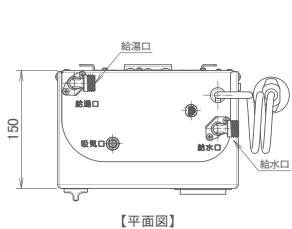
先止め式とは、電気温水器の出湯側（二次側）のバルブを操作することによって給湯する方式で、一般的な給湯配管の方式です。給水圧力を減圧弁で減圧し、加熱による膨張水を逃し弁から排出処理する必要がありますが、水栓からの滴下がありません。また、水栓の選択は自由です。当社の先止め式電気温水器「ESW03」で自動水栓を利用する場合、電磁弁などの制御機能部を別に用意し、出湯側に取り付けする必要があります。

仕様・価格表 ESWM3A/M3T ※1: 型番内の■部分は、単相100Vをご選択頂く場合[1]、単相200Vをご選択頂く場合[2]が入ります。※2: 設定温度の変更はできません。※3: 水温15℃・沸き上がり温度75℃で算出。★: 凍結しないこと

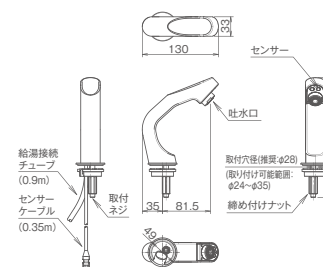
構造	貯湯量(L)	型番※1	希望小売価格(税抜)	タイマー	自動水栓タイプ	ポップアップ穴	満水質量(kg)	一次側使用水温(℃)	使用雰囲気温度(℃)	給水圧力(MPa)	設定温度(℃)※2	出湯温度(℃)	標準電源		安全機構	付属品
													標準ヒーター容量(kW)	沸き上がり時間(分)※3		
元止め	約3	ESWM3ASS■06A0	¥145,000	—	スタンダード(SS)	—	約5.7	30以下★	0~40★	0.1~0.5	75	約32 ~ 39	0.6	18	●空焚き検出 ●異常高温検出	●自動水栓×1 ●取付金具×1 ●ワンタッチチューブコネクタ×1 ●ノンアスベストパッキン×1 ●取付ナット×1 ●取付座×1 ●インサートリング×1
		ESWM3ASG■06A0	¥154,000	—	グースネック(SG)	○	約5.7									
		ESWM3TSS■06A0	¥175,000	○	スタンダード(SS)	—	約6.0									
		ESWM3TSG■06A0	¥184,000	○	グースネック(SG)	○	約6.0									

### ESWM3 製品仕様

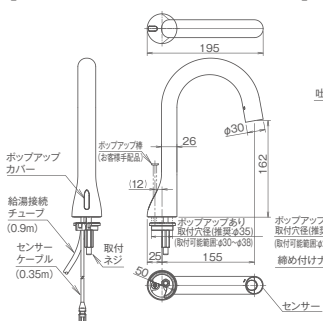
[寸法図]



### [スタンダードタイプ水栓 寸法図]



### [グースネックタイプ水栓 寸法図]



### 電源コード・プラグについて

プラグ形状は電源によって異なります(下表参照)。電源コードは標準で0.8m付属します。長さは仕様変更にて承りますのでご相談ください。

電源	ヒーター容量	プラグ形状	許容量	対応コンセント(パナソニック品番)
単相100V	0.6kW		125V15A	WF3002EK, WK3001W
			250V20A	WF2520B/W, WK2520B/W

### 施工時の注意事項

[詳細は工事要領・取扱説明書をご確認ください]

#### 【設置場所についての注意事項】

- 屋外に設置しないでください。●湿度の多い場所や浴室には設置しないでください。●床面に防水、排水処理を施してください。●設置場所にメンテナンススペースが取れることを確認してください。●温水器の満水質量に十分耐えらる強度を持った壁面に必ず垂直に設置してください。

#### 【配管工事についての注意事項】

- 水の凍結が予想される所では凍結防止処理を施してください。●給水接続配管はステンレスもしくは銅製の材質を使用してください。●給水一次側には必ず止水栓を設けてください。●全ての配管は袋ナットやユニオンを使用して、メンテナンスや修理の際に取り外せるようにしてください。●配管接続部は漏水防止のためパッキンまたはシールテープを使用してください。●配管に使用するパッキンはノンアスベストパッキンを使用してください。

#### 【電気工事についての注意事項】

- アース(D 種接地) 工事を確認してください。●必ず電源一次側に漏電ブレーカを取り付け、動作を確認してください。●結線部は正しく、ゆるみがないように配線作業をしてください。